

MAITZ

取扱説明書

強力裁断機

MC-4300



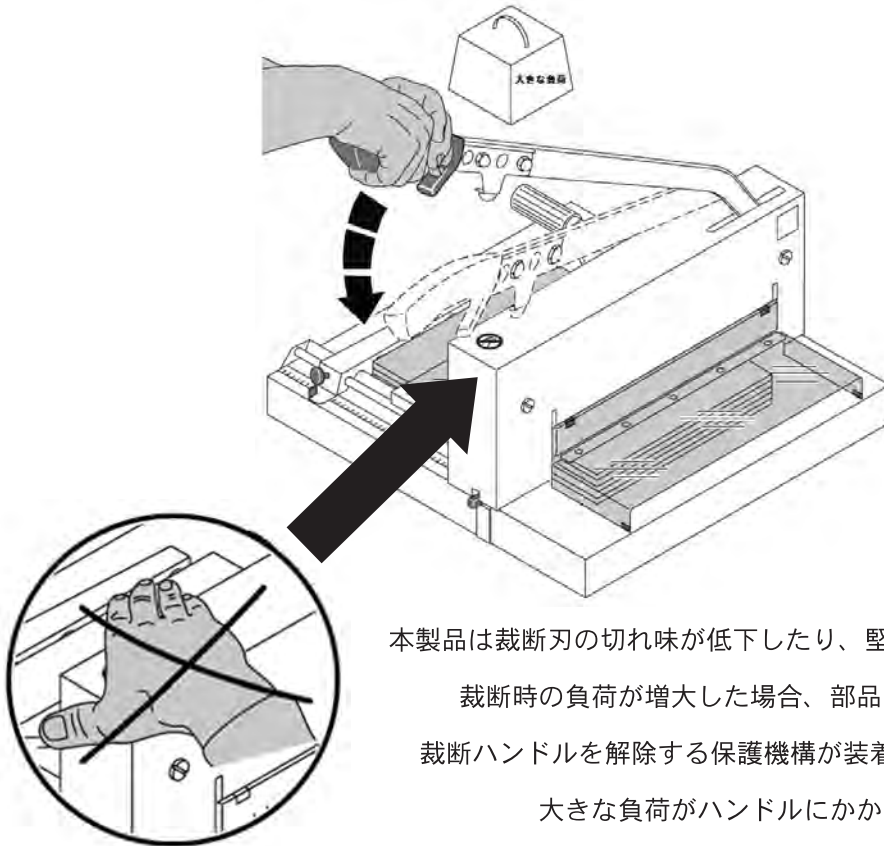
この度は **MAITZ** 製品をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。
本機をお使いになられる前に必ずご一読頂き、
安全・快適にご愛用くださいますようお願い申し上げます。
又、この取扱説明書は製品と一緒に大切に保管ください。

《安全はマイツのこころ》

MAITZ®



裁断ハンドル保護機構について



本製品は裁断刃の切れ味が低下したり、堅い物を裁断したりする等
裁断時の負荷が増大した場合、部品の破損を防ぐために
裁断ハンドルを解除する保護機構が装着されております。

大きな負荷がハンドルにかかった場合

図のようにハンドルが解除され落下いたします。



メカカバーの上に手等身体の一部を置いて作業されますと、怪我等の
重大な事故が発生いたしますので、裁断時は両手で行い
メカカバーの上には手等、物を絶対に置かないでください。



ハンドル保護機構が作動した場合、左図の様に
ハンドルを最上部まで持上げるだけで復旧します。

ハンドル保護機構が働いた場合

- ・裁断刃の交換・研磨を行う
 - ・その裁断物の裁断を中止する
- 等の点検・調査をお願いいたします。

< 目 次 >

1	安全にお使いいただくために	P : 4
2	製品構成 (付属品)	P : 4
3	部品図	P : 4
4	設置と準備	P : 5
5	設置場所の注意 (必ずご確認ください)	P : 5
6	操作方法	P : 6
	1) 寸法あわせ	
	2) 用紙のセット	
	3) 安全装置の解除と用紙の固定	
	4) 裁断	
	5) 用紙の取出し	
7	日々のメンテナンス	P : 7
	1) 裁断刃・受木は消耗品です。	
	2) 給油、ネジの緩みのチェック	
8	裁断刃交換・調整	P : 8
	1) 刃止ネジ3本を取外す	
	2) 替刃交換工具を取付ける	
	3) 裁断刃を取外す	
	4) 新しい裁断刃を替刃交換工具に取付ける	
	5) 新しい裁断刃を製品本体に取付ける	
	6) 裁断刃の固定	
	7) 裁断刃の調整①	
	8) 裁断刃の調整②	
9	困ったときには	P : 10

1 安全にお使いいただくために



裁断機をお使いになる前に必ずこの取扱説明書を良くお読みになり、安定した場所にて安全な操作をされますように、各種注意事項をご理解の上、作業を行ってください。

※この取扱説明書は製品と一緒に大切に保管して下さい。



機械はお子様手の届かない場所に設置してください。
尚、お子様には決して機械の操作をさせないでください。



裁断刃の下にはいかなる場合でも決して手を入れないでください。
クリーニングやメンテナンス作業でどうしても刃や受木の部分に手指を近づける場合には裁断ハンドルを最上位部まで持ち上げ、尚且つ裁断刃が紙押さえよりも上に収納されていることを確認してから作業を行ってください。



裁断刃には決して直接、身体（手・指等）を触れないでください。
裁断刃を取り出す場合や運搬する場合には、必ず専用の保護ケースか十分な安全性が確保できる保護容器に収納してください。
又、予備の替刃を保管する場合にも上記と同様に収納し、尚且つ十分な安全性が確保できる場所に保管して下さい。



この裁断機は、普通紙（上質コピー用紙64g/m²）を任意の寸法に裁断する目的で設計・製造されておりますので、硬質の素材や木片・金属片等のようなものは絶対に裁断しないでください
身体の怪我、裁断機の故障・破損の要因になります。

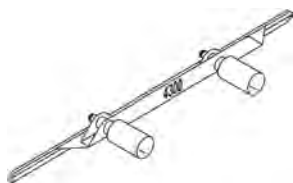


この裁断機は、一人で作業を行うために設計された製品です。
複数人での作業は、身体の怪我、裁断機の故障・破損等の要因となりますので絶対に行わないでください。

・上記内容及び本機の操作方法や安全に関するマニュアルの内容が十分ご理解頂けない場合には本機を操作することは絶対にしないでください。

・改造等は決して行わないでください。

2 製品構成（付属品）



替刃交換工具



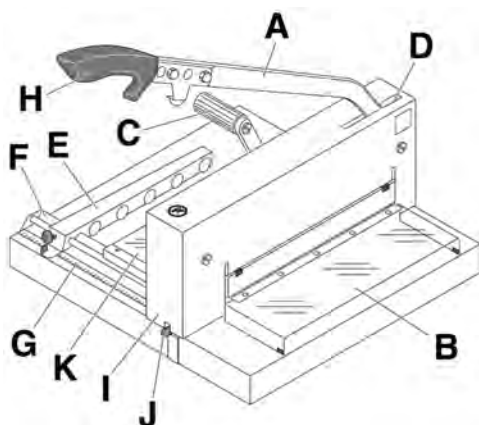
グリップ（裁断ハンドル用）

工具箱

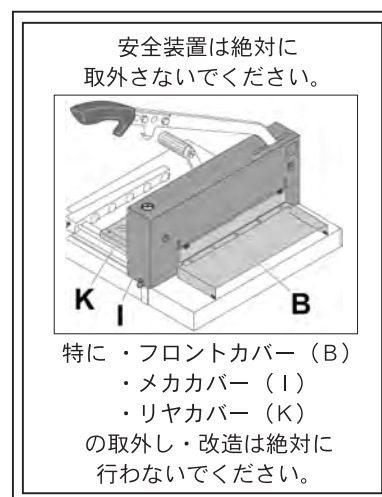
- ・ネジ（グリップ固定用）2本
- ・ナット（グリップ固定用）2個

・その他、別紙「はじめにお読みください」を参照ください。

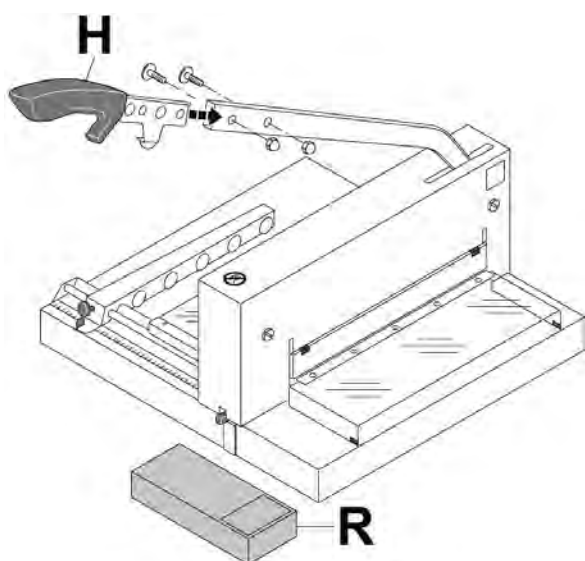
3 部品図



- A：裁断ハンドル
- B：フロントカバー
- C：紙押えハンドル
- D：刃高調整ネジ
- E：移動定規
- F：当枕
- G：スケール
- H：グリップ（裁断ハンドル用）
- I：メカカバー
- J：受木
- K：リヤカバー



4 設置と準備



- ①工具箱 (R) 内の付属品を取出します。
(名称等は「はじめにお読みください」を参照ください)
- ②グリップ (裁断ハンドル用) (H) を図のように裁断ハンドルにしっかりと差込みます。
(向きにご注意ください)
- ③工具箱 (R) 内のネジとナット (グリップ固定用) 2セットを取出し図の様に裁断ハンドルとグリップを固定します。
その際、工具箱内にあるスパナを使用し、しっかりと締付けます。
- ④本体をしっかりと安定した場所に設置し、終了です。

※裁断時に大きな負荷がかかりますので、不安定な場所でご使用されますと、裁断不良・事故の要因となります。

専用台 (別売品) をお買い求めいただいた場合は、専用台に付属の説明書にしたがって設置してください。

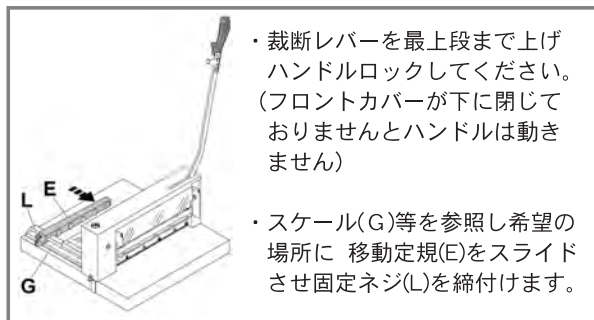
※フロントカバーは安全の為、ハンドルが最上部の位置でロックされておりませんと開くことができません。
裁断ハンドルを動かす場合、又は動かない場合はフロントカバーをしっかりと閉じているか確認してから作業を行ってください。

5 設置場所の注意 (必ずご確認ください)

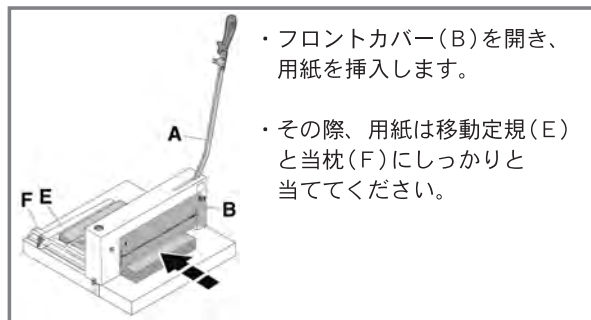
- ・本機は40kg前後の重量があり、且つ裁断時に大きな振動が発生します。
不安定な場所での使用は絶対に行わないでください。
又、整備等の必要性から四方に十分なゆとりのある場所での設置をお勧めします。
- ・湿気、ホコリ等が発生する場所での使用は避けてください。
- ・本機は内部に多量の油分を使用しております。
長期間未使用の場合、又寒い場所にてのご使用の場合、油分が固化し動作不良を起こす場合がございます。
常温に保たれる場所への設置を強くお勧めすると共に万が一動作が緩慢になった場合は、室温を温かくし、二度ゆっくり作動させてからご使用ください。
- ・本取扱説明書及び付属品 (替刃交換工具・工具箱等) は常に本機そばに保管しご使用時に於いて、いつでも確認できるようにしてください。
- ・本機の操作は専任の管理責任者にて一人にて行ってください。
管理責任者以外の方のご使用、及び二人以上でのご使用は本機の故障の原因になると共に、怪我等の重大な事故に繋がる場合がございますので設置には十分管理できる場所をご利用ください。

6 操作方法

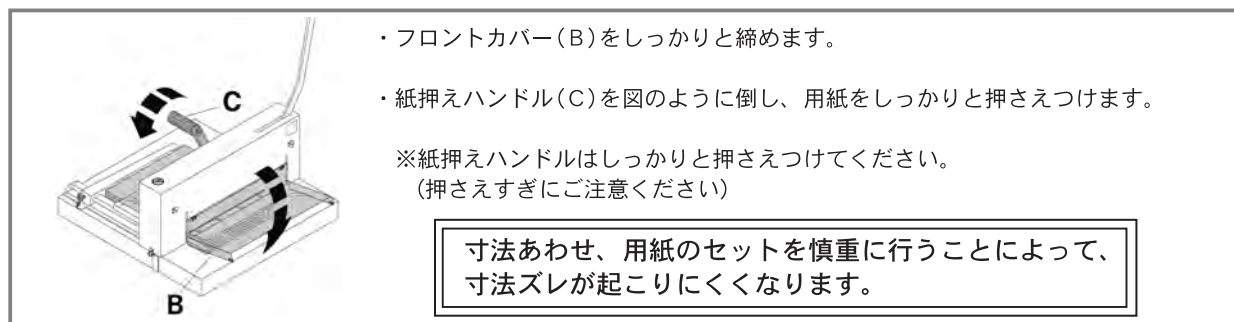
1) 寸法あわせ



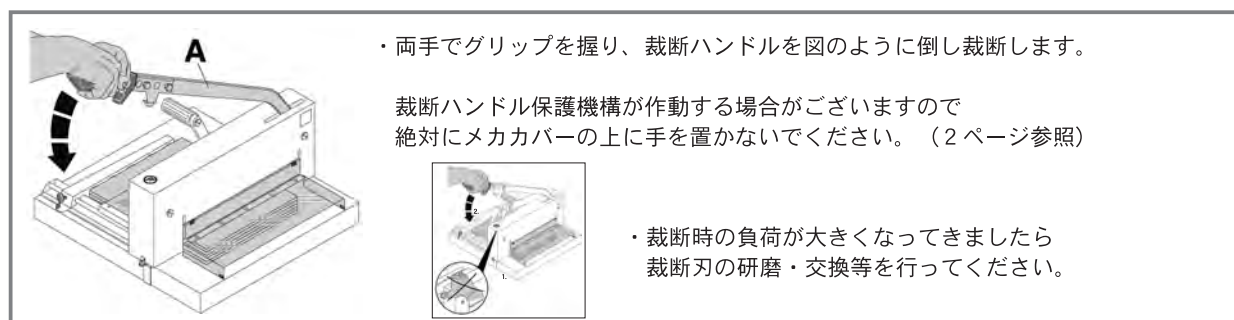
2) 用紙のセット



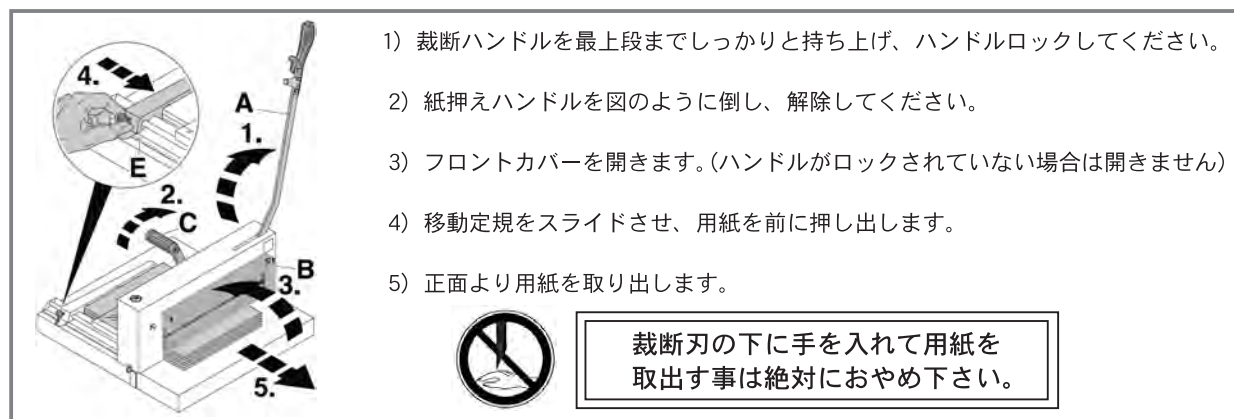
3) 安全装置の解除と用紙の固定



4) 裁断



5) 用紙の取出し



裁断時は裁断刃・駆動部のそばに、手や体が無いことを確認してから動かして下さい。
裁断時は周りに人が居ないことを確認し、必ず一人で動かして下さい。
注意事項を必ずお守りください。

作業完了後は、紙押えを必ず下に降ろしてから機械より離れてください。
又、ハンドルが最上部にてロックされていることをご確認ください。

7 日々のメンテナンス

1) 裁断刃・受木は消耗品です。

裁断刃・・・裁断を繰り返す毎に裁断刃は劣化、摩耗していきます。

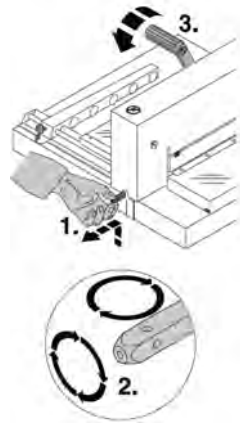
切残りが発生したらすみやかに裁断を中止し、受木の交換又は裁断刃の交換・研磨を行ってください。

研磨は複数回行う事が可能ですが、研磨後の刃高が37mm以下の場合

装着しても裁断する事が出来ませんので新しい裁断刃への交換が必要となります。

受木・・・裁断刃同様、裁断を繰り返す毎に受木も劣化、摩耗していきます。

切残りが発生したらすみやかに裁断を中止し、受木の交換(面の交換)を行ってください。



1. 受木を上を持ち上げて、図のように引き出します。

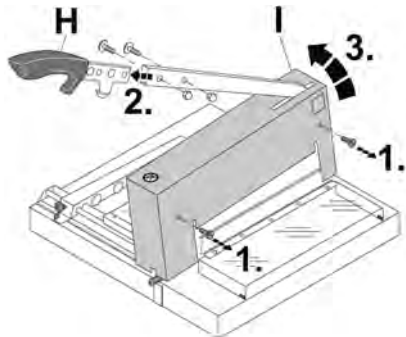
2. 受木は1面で2箇所使用する事が可能です。(4面8箇所) 使用していない面を上にして差込んでください。最後に受木の穴を本体台板にあるピンに掛ける様に下に押し込みます。

しっかりとピンに差込みませんと裁断能力の低下・製品破損の原因となりますのでご注意ください。

注) 受木の先端は本体から少し飛び出します。

誤って奥まで差し込み過ぎないようにご注意ください。

2) 給油、ネジの緩みのチェック



給油等点検を行う際は、下記の手順に従ってメカカバーを外してください。

1: 左右2本のネジを取る。

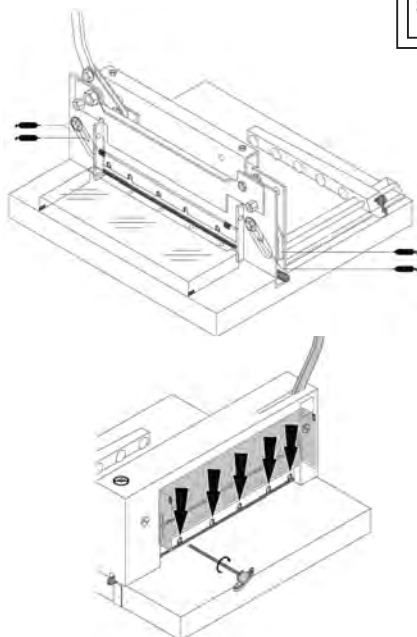
2: ネジを外してからグリップ(H)を取る。

3: 図のように傾けながらメカカバーを上げる。



裁断刃は非常に鋭利な部品です。

点検等を行う場合は、裁断刃の下に手を入れたりしないで且つ、裁断刃付近に注意を払って作業を行ってください。



🔧 = 給油箇所 (グリースは市販の非樹脂性質の物をお使いください。)

給油の際はホコリ・汚れ等を除去し

裁断刃に決して触れないよう十分注意して行ってください。

メカカバーを外して左記の図を参照に

駆動箇所に給油を定期的に行ってください。

その際は、摩耗等が発生していないかご確認ください。

刃止ネジは裁断を繰り返すうちに緩みが発生します。

緩んだまま裁断を続けられますと、故障又は重大な怪我の

原因になるためご使用前に毎回必ずチェックを行ってください。

刃止ネジは左図の箇所「5か所」になります。

8 裁断刃交換・調整

受木の交換等を行っても切残りが発生する場合は、裁断刃の交換・研磨が必要となります。交換の際は、下記手順・注意事項を良くご理解頂いた上、作業を行ってください。

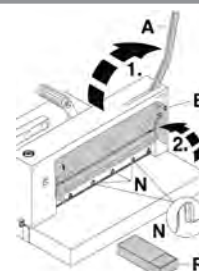


怪我にご注意ください。

警告 裁断刃は大変鋭利になっております。交換時の取り外しや持ち運びの際には必ず緩衝材等で保護してください。尚、裁断刃の交換は熟練した管理責任者が行ってください。

1) 刃止ネジ 3 本を取外す

- ①裁断ハンドル(A)を一番上にあげる。
(その際フロントカバー(B)が閉じているかご確認ください)
- ②フロントカバーを開けてください。
- ③工具箱(R)内にある工具 (T型六角レンチ 4mm) を使用して、
図の3か所の刃止ネジ(N)を取り外してください。



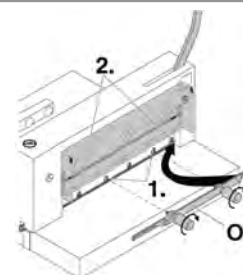
2) 替刃交換工具を取付ける

- ①替刃交換工具(O)のグリップを、先ほど取り外した
ネジ穴(中心のネジ穴は使用しません)にしっかりと締付ける。
(替刃交換工具は、図の様に右にスライドさせて差込みます)

- ②残りの刃止ネジ2か所を取り外す。



その際、裁断刃が落下する可能性がございますのでご注意ください。



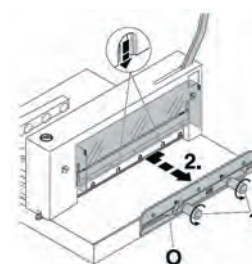
3) 裁断刃を取外す

- ①替刃交換工具(O)のグリップを少し緩め(裁断刃が外れない程度)、
図のように、下に降ろします。

- ②左にスライドさせながら、取り出します。
取り出した裁断刃は安全の為、製品台盤の上に置いてください。



警告 裁断刃は使用済みの刃であっても非常に鋭利になっております。交換作業中は使用済み・使用前を問わずに、絶対に刃先に触れないようご注意ください。

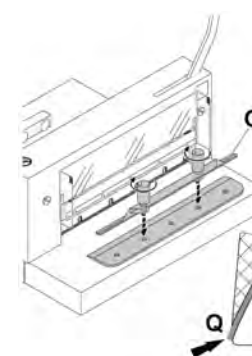


4) 新しい裁断刃を替刃交換工具に取付ける

- ・製品台盤の上で古い裁断刃を取外し、
新しい裁断刃を替刃交換工具に取り付けます。
- ・図(Q)の様に、裁断刃の刃先が替刃交換工具より飛び出していないか
ご注意ください。



付近に人がいない事を確認し、裁断刃を本機の台の上に置いたまま
交換・収納作業をしてください。
警告 台の上から離れますと、替刃交換工具より裁断刃が外れてしまった
場合 重大な怪我等の事故に繋がる危険がございます。



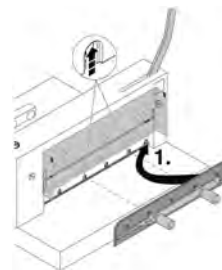
5) 新しい裁断刃を製品本体に取付ける

- ①裁断刃を図のように右にスライドさせ、替刃交換工具のグリップを、図の2か所の位置で持ち上げます。



注意

裁断刃の刃先は非常に繊細です。
取付の際刃先に本体等に接触しますと「刃かけ・刃こぼれ」が発生し裁断ができなく恐れがあります。



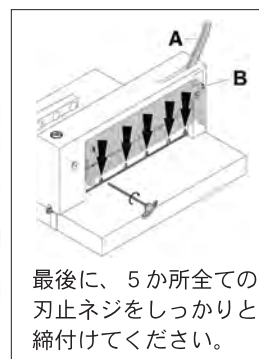
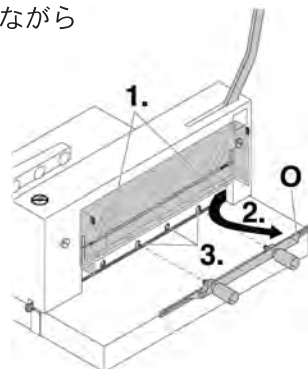
6) 裁断刃の固定

- ①替刃交換工具のグリップを出来るだけ上にあげながら図の2か所の刃止ネジをしっかりと締付けます。

上にしっかりと上げませんと、刃止ネジが緩みやすくなるなどの症状が発生します。

- ②替刃交換工具のグリップを緩め取り外します。

- ③残り全ての刃止ネジ（3か所）をしっかりと締付けます。



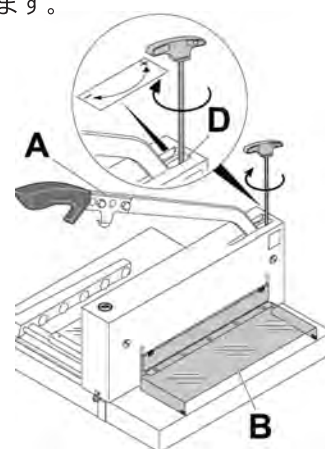
7) 裁断刃の調整①

裁断刃はそのまま取付ただけでは、切れ残り等の症状が発生いたします。
本体取付後、必ず以下の調整を行ってください。

受木は使用されていない面に取り換えてください。

裁断ハンドル(A)を少し下に降ろします。
(その際フロントカバー(B)が閉じているかご確認ください)

図の箇所(裁断ハンドルの根元)に工具を差し込み、時計回りに刃高調整ネジ(D)を止まるまで回します。
(4～6回転程度でも問題ありません)
この作業で、裁断刃が一番上の位置になります。



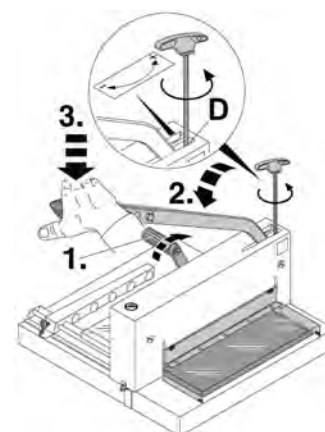
8) 裁断刃の調整②

- ①紙押さえが解除されているかご確認ください。

- ②裁断ハンドルを一番下まで下げます。

- ③図のように裁断ハンドルを下に押し付けながら、先ほど差込んだ工具を使用し、刃高調整ネジ(D)を裁断刃が一番下に来るまで、半時計回りに回し終了です。

- ・コピー用紙等で試し切りして、切れ残りが出るようであれば再度刃高調整ネジ(D)を再度回します。
(あまり回しすぎないようにご注意ください)



9 困った時には

トラブルの内容	原因	対応
切れ残りが出る 又は 部分的に切れのこる	受木の溝が深くなった	受木の面を新しい面に変えてください。
	刃止ネジが緩んでいる	刃止ネジを締めなおしてください。
	刃先が摩耗した	裁断刃の研磨・交換をしてください。
	刃の調整が甘い	裁断刃交換・調整を参照に、再調節してください。
裁断ハンドルが動かない	フロントカバーが開いている	フロントカバーをしっかりと閉めてください。
裁断ハンドルを動かしても刃が動かない	裁断ハンドル保護機構が作動している	表紙裏面の「裁断ハンドル保護機構について」を参照してください。

その他ご不明な点がございましたら、製品名・保証書をご確認のうえ
ご購入された販売店、又は弊社相談窓口へご連絡ください。

■サービスについて

本取扱説明書及び「困った時には」をご確認いただいても異常がある場合には
お買い上げ頂きました販売店にご相談ください。

その際保証書をお持ちいただくか、製品名及びお客様のご連絡先を分かるようにご相談ください。

株式会社 マイツ・コーポレーション

〒321-0131 栃木県宇都宮市宮の内1-175
TEL: 028-653-0656 Fax: 028-653-1711
Hp://www.maitz.jp

個人情報のお取扱について

修理等にてご登録頂きましたお客様の個人情報は
弊社にて厳重に管理いたしますが、
修理の為弊社委託の修理業者へ提出する場合がございます。
その場合は弊社が厳重に管理いたしますのでご了承ください。

《安全はマイツのこころ》

2013.12.20